

令和8年度								工 事 仕 様 書							
工 事 名				飯沼・赤崎揚水機場配水路整備（R8）工事											
工 事 場 所				春日部市赤崎地内											
路 河 川 名 称															
事 業 名															
工 事 大 要															
工事延長L=172.7m															
本管布設（Φ500）L=172.7m															
取出管布設N=1箇所															
仮設工N=1式															

案内図



工事箇所

工事名：飯沼・赤崎揚水機場配水路整備 (R8) 工事
工事場所：春日部市赤崎地内

100m
1:2,000

変 更 理 由							
備 考							
地 区	(0001) 県南	労務費補正	1. 02	機械経費(賃料)補正	1. 00		
単価適用年月	(R0807) 令和08年07月						
工 期	当 初	自		至	令和 9年 3月 17日		
		日 数					
	変 更				至		
経費適用年月	令和08年07月						
主たる工種	河川・道路構造物工事						
施 工 地 域	一般交通影響有り (2) -2						
設 計	当 初 金 額			変 更 金 額			
	工事価格						
	消費税相当額						
	合計						
請 負	工事価格						
	消費税相当額						
	合計						
	請負増減額						
週休2日区分	閉所型 完全週休 2 日 (土日)						

本 工 事 費 内 訳 書									
工事区分	工種	種別	細別・規格	数	量	単 位	単 価	金 額	摘 要
下水道施設整備						式			
				1					
_ 配水路整備						式			
				1					
_ _ 本管布設工（φ 500）						式			
				1					
_ _ _ 本管布設（φ 500）						式			
				1					
_ _ _ _ 本管材料（φ 500）						式			第1号一位代価表
				1					
_ _ _ _ 本管布設（φ 500）						式			第2号一位代価表
				1					
_ _ _ _ 本管土工（φ 500）						式			第3号一位代価表
				1					
_ _ 取出管布設工						式			
				1					
_ _ _ 取出管布設						式			
				1					
_ _ _ _ 取出管材料						式			第4号一位代価表
				1					
_ _ _ _ 取出管布設						式			第5号一位代価表
				1					

本 工 事 費 内 訳 書								
工事区分 工種 種別 細別・規格				数 量	単 位	単 価	金 額	摘 要
― ― ― 取出管土工					式			第6号一位代価表
				1				
― 仮設工					式			
				1				
― ― 土留工					式			
				1				
― ― ― 軽量鋼矢板					m			第7号一位代価表
				173				
― ― ― 軽量鋼矢板賃料					式			第8号一位代価表
				1				
― 【交通誘導警備員】					式			
				1				
― ― 【交通誘導警備員】					式			
				1				
― ― ― 【交通誘導警備員】					式			
				1				
― ― ― 交通誘導警備員B					人日			第9号一位代価表
― 直接工事費					式			
				1				
― 共通仮設費計					式			
				1				

本 工 事 費 内 訳 書								
工 事 区 分 工 種 種 別 細 別 ・ 規 格				数 量	単 位	単 価	金 額	摘 要
_ _ 共通仮設費（積分）					式			
				1				
_ _ _ 運搬費					式			
				1				
_ _ _ _ 仮設材運搬費（往路）					t			第9501号一位代価表
				2.567				
_ _ _ _ 仮設材運搬費（復路）					t			第9502号一位代価表
				2.567				
_ _ _ 準備費					式			
				1				
_ _ _ _ 試掘					式			第9503号一位代価表
				1				
_ _ _ 共通仮設費（率分）					式			
				1				
_ 純工事費					式			
				1				
_ _ 現場管理費					式			
				1				
_ 工事原価計					式			
				1				
_ _ 一般管理費等					式			
				1				

本 工 事 費 内 訳 書									
工事区分	工種	種別	細別・規格	数	量	単 位	単 価	金 額	摘 要
工事価格						式			
				1					
_ 消費税相当額						式			
				1					
工事費合計						式			
				1					
_ 支給品費						式			
				1					
本工事費計						式			
				1					

建設技能労働者や交通誘導員等の現場労働者にかかる経費として、労務費のほか各種経費（法定福利費の事業者負担額、労務管理費、安全訓練等に要する費用等）が必要であり、本積算ではこれらを現場管理費等の一部として率計上している。

使用機械の機種・規格及び施工方法は特記仕様書等で定めのある場合を除き、受注者の責任において任意で定め施工すること。ただし、使用機械は、排出ガス対策、低騒音・低振動型建設機械を原則とし、機種や規格については、施工計画書等に明記すること。

経 費 根 拠 書		
項 目	内 訳	率 / 金額
◆経費計算情報		
経費適用年月	令和08年07月	
主たる工種	河川・道路構造物工事	
施工地域	一般交通影響有り (2) -2	
除雪工事補正	補正なし	
前払金支出割合	35%を超え40%以下	
契約保証の方法	金銭的保証	
工場管理・間接労務	計上しない	
間接工事費率補正（任意乗算補正）		
共通仮設費率補正	1.02	
現場管理費率補正	1.03	

名 称 / 規 格	数 量	単 位	単 価	金 額	摘 要
強化プラスチック複合管 (FRPM管) 内圧5種 φ500×4.00m	25	本			
鋼製 2受1フランジT字管 φ500A × φ75	1	個			
フランジ接合材 φ500	2	組			
フランジ接合材 φ75	1	組			
諸雑費 (率のみ)	1	式			
FRPM管 500*6m (支 給 品)	6	本			支給品
FRPM管 500*4m (支 給 品)	1	本			支給品
FRPM管 500*3m (支 給 品)	1	本			支給品
FRPM管 500*5m (支 給 品)	1	本			支給品
FRPM管 500*2m (支 給 品)	1	本			支給品

第1号一位代価表

本管材料 (φ 500)

1.000 式 当り

名 称 / 規 格	数 量	単 位	単 価	金 額	摘 要
FRPM管		本			支給品
500*2m 外面VE仕様 (支 給 品)	1				
FRPM管		本			支給品
500*6m 外面VE仕様 (支 給 品)	3				
FRPM管		本			支給品
500*2m 外面VE仕様、片挿片切管 (支 給 品)	1				
合 計		式			

第2号一位代価表

本管布設 (φ 500)

1.000 式 当り

名 称 / 規 格	数 量	単 位	単 価	金 額	摘 要
強化プラスチック複合管設置手間		m			第1号特殊施工
φ 500	172.7				
フランジ継手工		箇所			第2号特殊施工
φ 500	2				
フランジ継手工		箇所			第4号特殊施工
φ 75	1				
管明示シート工		m			第6号特殊施工
	172.7				
合 計		式			

名 称 / 規 格	数 量	単 位	単 価	金 額	摘 要
舗装版切断 アスファルト舗装版, 15cm以下, 全ての費用	150	m			第1号施工P
舗装版切断 アスファルト舗装版, 30cmを超え40cm以下, 全ての費用	200	m			第2号施工P
アスファルト切断濁水処分費 中間処理後、最終処分場に搬入〔焼却又は溶融含まず〕	2.57	m ³			
アスファルト切断濁水運搬費 積載量2t 運搬距離 15kmまで		台			
舗装版破碎 アスファルト舗装版, 無し, 必要, 15cm以下, 有り, 全ての費用	330	m ²			第3号施工P
舗装版破碎 アスファルト舗装版, 無し, 不要, 15cmを超え40cm以下, 有り, 全ての費用	190	m ²			第4号施工P
殻運搬 舗装版破碎, 機械(騒音対策不要、厚15cm以下), 無し, 11.5km以下, 全ての費用	83	m ³			第5号施工P
廃材持込料 区分 越谷県土整備事務所 適用区分 As 廃材	195	t			
床掘り 土砂, 平均施工幅1m以上2m未満, 自立式, 無し	410	m ³			第6号施工P

名 称 / 規 格	数 量	単 位	単 価	金 額	摘 要
土砂等運搬		m3			第7号施工P
小規模, ハック山積0.28m3(平積0.2m3), 土砂(岩塊・玉石混り土含む), 有り, 9.0km以下	410				
処分費 (m3)		m3			第1号施工表
建設発生土受入費(石灰)	410				
管水路基礎		m3			第12号特殊施工
再生砂	160				
埋戻し		m3			第13号特殊施工
改良土	120				
下層路盤(車道・路肩部)		m2			第9号施工P
300 mm, 2層施工, 再生クラッシャー RC-40, 全ての費用	276				
上層路盤(車道・路肩部)		m2			第10号施工P
再生粒度調整碎石 RM-40, mm, mm, mm, 200 mm, 2層施工, 全ての費用	276				
表層(車道・路肩部)		m2			第11号施工P
1.4m以上3.0m以下, mm, mm, 50 mm, 再生密粒度アスコン(13), プライムコート PK-3, 全ての費用	328				
型枠		m2			第12号施工P
撤去しない埋設型枠, 床版部	39				
コンクリート		m3			第13号施工P
無筋・鉄筋構造物, コンクリートポンプ車打設, 18-8-25(高炉), 10m3以上100m3未満, 一般養生, 延長無し, 全ての費用	21				

名 称 / 規 格	数 量	単 位	単 価	金 額	摘 要
支給品運搬		t			第14号施工P
クレーン装置付4～4.5t積、吊能力2.9t、有り、7.0km以下	3				
合 計		式			

名 称 / 規 格	数 量	単 位	単 価	金 額	摘 要
硬質塩化ビニル管(一般管) VP-75		m			
	7				
90° エルボ TS継手 φ75		個			
	3				
ソフトシール仕切弁 φ75		個			
	1				
ねじ式弁筐 DP1.00m用		個			
	1				
TSフレンジ φ75		個			
	3				
フランジ接合材 φ75		組			
	3				
コンクリート枋		個			
	1				
合 計		式			

名 称 / 規 格	数 量	単 位	単 価	金 額	摘 要
塩ビ管布設 φ75		m			第16号特殊施工
	7				
ねじ式弁筐設置		箇所			第8号特殊施工
	1				
制水弁据付工 φ75		基			第17号特殊施工
	1				
フランジ継手工 φ75		箇所			第4号特殊施工
	3				
管明示シート工		m			第6号特殊施工
	7				
コンクリート枡 排水枡A		箇所			第15号施工P
	1				
合 計		式			

名 称 / 規 格	数 量	単 位	単 価	金 額	摘 要
舗装版切断 アスファルト舗装版, 30cmを超え40cm以下, 全ての費用	4	m			第2号施工P
舗装版破碎 アスファルト舗装版, 無し, 不要, 15cmを超え40cm以下, 有り, 全ての費用	2	m ²			第4号施工P
殻運搬 舗装版破碎, 機械(騒音対策不要、厚15cm以下), 無し, 11.5km以下, 全ての費用	1	m ³			第5号施工P
廃材持込料 区分 越谷県土整備事務所 適用区分 As 廃材	2	t			
床掘り 土砂, 平均施工幅1m以上2m未満, 自立式, 無し	6	m ³			第6号施工P
土砂等運搬 小規模, バックホウ山積0.28m ³ (平積0.2m ³), 土砂(岩塊・玉石混り土含む), 有り, 9.0km以下	6	m ³			第7号施工P
処分費 (m ³) 建設発生土受入費(石灰)	6	m ³			第1号施工表
管水路基礎 再生砂	1	m ³			第12号特殊施工
埋戻し 改良土	5	m ³			第13号特殊施工

第6号一位代価表

取出管土工

1.000 式 当り

名 称 / 規 格	数 量	単 位	単 価	金 額	摘 要
下層路盤(車道・路肩部)		m ²			第9号施工P
300 mm, 2層施工, 再生クラッシャー RC-40, 全ての費用	2				
上層路盤(車道・路肩部)		m ²			第10号施工P
再生粒度調整砕石 RM-40, mm, mm, mm, 200 mm, 2層施 工, 全ての費用	2				
表層(車道・路肩部)		m ²			第16号施工P
1.4m以上3.0m以下, mm, mm, 70 mm, 再 生密粒度アスコン(13), プライムコート PK-3, 全ての費用	2				
合 計		式			

第7号一位代価表

軽量鋼矢板

100.000 m 当り

名 称 / 規 格	数 量	単 位	単 価	金 額	摘 要
軽量鋼矢板建込工 (両側分)		m			第2号施工表
2.0m以下, 山積0.45m ³ (平 積0.35m ³) クレーン付	100				
軽量鋼矢板引抜工 (両側分)		m			第4号施工表
2.0m以下, バックホウ 山 積0.45m ³ クレーン付	100				
土留支保工 (軽量金属支保工)		m			第5号施工表
設置撤去, 1段 2.0m以下, 切梁り 水 圧式パイプサポート	100				
合 計		m			
	(1		当り		

第8号一位代価表

軽量鋼矢板賃料

1.000 式 当り

名 称 / 規 格	数 量	単 位	単 価	金 額	摘 要
軽量鋼矢板賃料		式			
	1				
合 計		式			

第9号一位代価表

交通誘導警備員B

100.000 人日 当り

名 称 / 規 格	数 量	単 位	単 価	金 額	摘 要
交通誘導警備員B		人			
合 計		人日			
	(1		当り		)

第9501号一位代価表

仮設材運搬費（往路）

100.000 t 当り

名 称 / 規 格	数 量	単 位	単 価	金 額	摘 要
仮設材等の運搬（鋼矢板、H形鋼、覆工板、敷鉄板等） 関東・中部・近畿，10 km，km，12m以内，各種（実数入力），0，無		t			第6号施工表
	100				
仮設材等の積込み取卸し費 積込み、取卸し（片道分）		t			第7号施工表
	100				
合 計		t			
	(1		当り		)

名 称 / 規 格	数 量	単 位	単 価	金 額	摘 要
仮設材等の運搬（鋼矢板、H形鋼、覆工板、敷鉄板等） 関東・中部・近畿，10 km，km，12m以内，各種（実数入力），0，無		t			第6号施工表
	100				
仮設材等の積込み取卸し費 積込み、取卸し（片道分）		t			第7号施工表
	100				
合 計		t			
	(1		当り		

名 称 / 規 格	数 量	単 位	単 価	金 額	摘 要
舗装版切断 アスファルト舗装版, 30cmを超え40cm以下, 全ての費用	60	m			第2号施工P
舗装版破碎 アスファルト舗装版, 無し, 不要, 15cmを超え40cm以下, 有り, 全ての費用	20	m ²			第4号施工P
殻運搬 舗装版破碎, 機械(騒音対策不要, 厚15cm以下), 無し, 11.5km以下, 全ての費用	8	m ³			第5号施工P
廃材持込料 区分 越谷県土整備事務所 適用区分 As 廃材	20	t			
床掘り 土砂, 平均施工幅1m以上2m未満, 自立式, 無し	30	m ³			第6号施工P
土砂等運搬 小規模, バックホウ山積0.28m ³ (平積0.2m ³), 土砂(岩塊・玉石混り土含む), 有り, 9.0km以下	30	m ³			第7号施工P
処分費 (m ³) 建設発生土受入費(石灰)	30	m ³			第1号施工表
下層路盤(車道・路肩部) 300 mm, 2層施工, 再生クラッシャー RC-40, 全ての費用	20	m ²			第9号施工P
上層路盤(車道・路肩部) 再生粒度調整碎石 RM-40, mm, mm, mm, 200 mm, 2層施工, 全ての費用	20	m ²			第10号施工P

名 称 / 規 格	数 量	単 位	単 価	金 額	摘 要
表層(車道・路肩部)		m ²			第11号施工P
1.4m以上3.0m以下, mm, mm, 50 mm, 再生密粒度アスコン(13), プライムコート PK-3, 全ての費用	20				
合 計		式			

第 0001 号 一位代価表(施工歩掛表) 処分費 (m3)

1.00 m3 当り

(SS005353)

名 称 / 規 格	数 量	単 位	単 価	金 額	摘 要
建設発生土受入費(石灰) (第1～第3種建設発生土) 地山	1.000	m3			
合 計	1	m3	当り		

条件名称
J01 適用

入力名称
建設発生土受入費(石灰)

第 0002 号 一位代価表(施工歩掛表) 軽量鋼矢板建込工 (両側分)

100.00 m 当り

(SG000410)

名 称 / 規 格	数 量	単 位	単 価	金 額	摘 要
土木一般世話役		人			
特殊作業員		人			
普通作業員		人			
バックホウ運転 [管路掘削] クレーン機能付き 山積0.45m3 (平積0.35m3) , 補正無し		hr			第3号施工表
合 計	1	m	当り		

条件名称
J01 掘削深
J02 バックホウ機種

入力名称
2.0m以下
山積0.45m3 (平積0.35m3) クレーン付

第 0003 号 一位代価表(施工歩掛表) バックホウ運転 [管路掘削]

1.00 hr 当り

(SG000045)

名 称 / 規 格	数 量	単 位	単 価	金 額	摘 要
運転手(特殊)		人			
軽油		L			
バックホウ(クローラ)[標準・クレーン機能付き] 排ガス型(第1次) 山積0.45m3 2.9t吊		hr			
合 計	1	hr	当り		

	条件名称	入力名称
J01	バックホウ規格	クレーン機能付き 山積0.45m3 (平積0.35m3)
J02	岩石補正值	補正無し

第 0004 号 一位代価表(施工歩掛表) 軽量鋼矢板引抜工 (両側分)

100.00 m 当り

(SG000411)

名 称 / 規 格	数 量	単 位	単 価	金 額	摘 要
土木一般世話役		人			
特殊作業員		人			
普通作業員		人			
バックホウ運転 [管路掘削] クレーン機能付き 山積0.45m3 (平積0.35m3) , 補正無し		hr			第3号施工表
諸雑費 (まるめ)	1.000	式			
合 計	1	m	当り		

	条件名称	入力名称
J01	掘削深	2.0m以下
J02	引込機械	バックホウ 山積0.45m3 クレーン付

第 0005 号 一位代価表(施工歩掛表) 土留支保工 (軽量金属支保工)

100.00 m 当り

(SG000460)

名 称 / 規 格	数 量	単 位	単 価	金 額	摘 要
土木一般世話役		人			
特殊作業員		人			
普通作業員		人			
腹起し材質料	1.000	式			
切梁材質料 軽量金属切梁材	1.000	式			
水圧ポンプ賃料	1.000	式			
諸雑費 (まるめ)	1.000	式			
合 計	1	m	当り		

条件名称
J01 作業区分
J02 設置段数
J03 切梁り区分

入力名称
設置撤去
1段 2.0m以下
切梁り 水圧式パイプサポート

第 0006 号 一位代価表(施工歩掛表) 仮設材等の運搬(鋼矢板、H形鋼、覆工板、敷鉄板等) 1.00 t 当り

(WB010020)

名 称 / 規 格	数 量	単 位	単 価	金 額	摘 要
基本運賃区分A 製品長12m以内 10kmまで	1.000	t			
合 計	1	t	当り		

	条件名称	入力名称
J01	発注機関区分	関東・中部・近畿
J02	片道運搬距離(実数入力)	10 km
J04	製品長区分	12m以内
J05	運搬割増率	各種(実数入力)
J06	運搬割増率(実数入力)	0
J07	その他の諸料金の有無	無

第 0007 号 一位代価表(施工歩掛表) 仮設材等の積込み取卸し費 1.00 t 当り

(WB010030)

名 称 / 規 格	数 量	単 位	単 価	金 額	摘 要
積込み. 取卸し費(仮設材等)	1.000	t			
合 計	1	t	当り		

	条件名称	入力名称
J01	作業区分	積込み、取卸し(片道分)

第 0001 号 一位代価表(特殊施工単価) 強化プラスチック複合管設置手間
PJ0010

φ 500

40.000 m 当り

名 称 / 規 格	単 位	数 量	単 価	金 額	摘 要
土木一般世話役	人				
特殊作業員	人				
普通作業員	人				
バックホウ(クローラ)[標準・クレーン機能付き] 排ガス型(第2次) 山積0.8m3 2.9t吊	日				
合 計	1	m	当り		

第 0002 号 一位代価表(特殊施工単価) フランジ継手工
PJ0320

φ 500

1.000 箇所 当り

名 称 / 規 格	単 位	数 量	単 価	金 額	摘 要
配管工	人				
普通作業員	人				
諸雑費 (率のみ)	式				
		1			
合 計	1	箇所	当り		

第 0004 号 一位代価表(特殊施工単価) フランジ継手工
PJ0350

φ 75

1.000 箇所 当り

名 称 / 規 格	単 位	数 量	単 価	金 額	摘 要
配管工	人				
普通作業員	人				
諸雑費 (率のみ)	式				
		1			
合 計	1	箇所	当り		

第 0006 号 一位代価表(特殊施工単価) 管明示シート工
PJ0040

100.000 m 当り

名 称 / 規 格	単 位	数 量	単 価	金 額	摘 要
普通作業員	人				
明示シート	m				
		100			
合 計	1	m	当り		

第 0008 号 一位代価表(特殊施工単価) ねじ式弁筐設置
PJ0310

1.000 箇所 当り

名 称 / 規 格	単 位	数 量	単 価	金 額	摘 要
普通作業員	人				
合 計	1	箇所	当り		

第 0012 号 一位代価表(特殊施工単価) 管水路基礎
PJ0020 再生砂

10.000 m3 当り

名 称 / 規 格	単 位	数 量	単 価	金 額	摘 要
砂 再生	m3				
		13.2			
土木一般世話役	人				
普通作業員	人				
特殊作業員	人				
諸雑費 (率のみ)	式				
		1			
バックホウ(クローラ)[標準] 山積0.45m3(平積0.35m3)	日				
軽油 1.2号	L				
運転手(特殊)	人				
合 計	1	m3	当り		

第 0013 号 一位代価表(特殊施工単価) 埋戻し
PJ0030

改良土

100.000 m3 当り

名 称 / 規 格	単 位	数 量	単 価	金 額	摘 要
埋戻し 最大埋戻幅1m以上4m未満	m3				第8号施工P
		100			
石灰改良土 最大粒径20mm 締固換算値1.25	m3				
		125			
諸雑費 (まるめ)	式				
		1			
合 計	1	m3	当り		

第 0016 号 一位代価表(特殊施工単価) 塩ビ管布設
PJ0302

φ 75

10.000 m 当り

名 称 / 規 格	単 位	数 量	単 価	金 額	摘 要
土木一般世話役	人				
特殊作業員	人				
普通作業員	人				
諸雑費 (率・まるめ)	式				
		1			
合 計	1	m	当り		

第 0017 号 一位代価表(特殊施工単価) 制水弁据付工
PJ0306
φ 75

1.000 基 当り

名 称 / 規 格	単 位	数 量	単 価	金 額	摘 要
土木一般世話役	人				
特殊作業員	人				
普通作業員	人				
合 計	1	基	当り		

(CB430510)

施工P(機15.050%, 労58.430%, 材26.520%, 市 0.000%)

名 称 / 規 格	埼 玉 単 価	構 成 比 (%)	東 京 単 価	摘 要
コンクリートカッタ[バキューム式(超低騒音型)] 湿式 切削深20cm級 ブレード径φ56cm		10.24		K1
特殊作業員		19.96		R1
土木一般世話役		10.88		R2
普通作業員		8.92		R3
コンクリートカッタ (ブレード) 径18インチ		22.39		Z1
ガソリン レギュラー		2.81		Z2
積算単価		標準単価		

条件名称
J01 舗装版種別
J02 アスファルト舗装版厚
J05 費用の内訳

入力名称
アスファルト舗装版
15cm以下
全ての費用

(CB430510)

施工P(機12.290%, 労42.540%, 材45.170%, 市 0.000%)

名 称 / 規 格	埼 玉 単 価	構 成 比 (%)	東 京 単 価	摘 要
コンクリートカッタ[バキューム式・湿式] 超低騒音型 切削深40cm級ブレード径φ96cm		8.36		K1
特殊作業員		14.5		R1
土木一般世話役		7.94		R2
普通作業員		6.5		R3
コンクリートカッタ (ブレード) 径38インチ		16.72		Z1
コンクリートカッタ (ブレード) 径30インチ		11.69		Z2
コンクリートカッタ (ブレード) 径22インチ		8.03		Z3
コンクリートカッタ (ブレード) 径14インチ		4.91		Z4
積算単価		標準単価		

条件名称
J01 舗装版種別
J02 アスファルト舗装版厚
J05 費用の内訳

入力名称
アスファルト舗装版
30cmを超え40cm以下
全ての費用

(CB430310)

施工P(機30.650%, 労63.790%, 材 5.560%, 市 0.000%)

名 称 / 規 格	埼 玉 単 価	構 成 比 (%)	東 京 単 価	摘 要
コンクリート圧砕装置(大割機) 開口幅735～850mm破碎力550～980kN		21.16		K1
バックホウ(クローラ型)[後方超小旋 回型] 山積0.45m3(平積0.35m3)		9.49		K2
運転手(特殊)		28.25		R1
普通作業員		24.76		R2
土木一般世話役		10.78		R3
軽油		5.56		Z1
積算単価		標準単価		

J01 条件名称
 J02 舗装版種別
 J03 障害等の有無
 J04 騒音振動対策
 J06 舗装版厚
 J06 積込作業の有無
 J07 費用の内訳

入力名称
 アスファルト舗装版
 無し
 必要
 15cm以下
 有り
 全ての費用

(CB430310)

施工P(機20.830%, 労73.180%, 材 5.990%, 市 0.000%)

名 称 / 規 格	埼 玉 単 価	構 成 比 (%)	東 京 単 価	摘 要
バックホウ(クローラ型)[後方超小旋回型] 山積0.45m3(平積0.35m3)		11.61		K1
大型ブレーカ(油圧ブレーカ) バケット容量0.4m3 アタッチメントのみ		8.62		K2
運転手(特殊)		30.12		R1
普通作業員		26.47		R2
土木一般世話役		14.46		R3
軽油		5.82		Z1
積算単価		標準単価		

条件名称	入力名称
J01 舗装版種別	アスファルト舗装版
J02 障害等の有無	無し
J03 騒音振動対策	不要
J04 舗装版厚	15cmを超え40cm以下
J06 積込作業の有無	有り
J07 費用の内訳	全ての費用

(CB227010)

施工P(機44.050%, 労39.870%, 材16.080%, 市 0.000%)

名 称 / 規 格	埼 玉 単 価	構 成 比 (%)	東 京 単 価	摘 要
ダンプトラック[オンロード・ディーゼル] 10t積級		44.05		K1
運転手(一般)		39.87		R1
軽油		16.08		Z1
積算単価		標準単価		

	条件名称	入力名称
J01	殻発生作業	舗装版破碎
J02	積込工法区分	機械(騒音対策不要、厚15cm以下)
J03	DID区間の有無	無し
J07	運搬距離(km)(DID区間無)	11.5km以下
J13	費用の内訳	全ての費用

第 0006 号 一位代価表(施工P構成表) 床掘り

1 m3 当り

(CB210030)

施工P(機15.620%, 労73.340%, 材11.040%, 市 0.000%)

名 称 / 規 格	埼 玉 単 価	構 成 比 (%)	東 京 単 価	摘 要
バックホウ(クローラ型)[後方超小旋回型] 山積0.45m3(平積0.35m3)		15.62		K1
運転手(特殊)		52.57		R1
普通作業員		20.77		R2
軽油		11.04		Z1
積算単価		標準単価		

J01 条件名称
土質
J02 施工方法
J03 土留方式の種類
J04 障害の有無

入力名称
土砂
平均施工幅1m以上2m未満
自立式
無し

(CB210110)

施工P(機26.520%, 労61.900%, 材11.580%, 市 0.000%)

名 称 / 規 格	埼 玉 単 価	構 成 比 (%)	東 京 単 価	摘 要
ダンプトラック[オンロード・ディーゼル] 4t積級		26.52		K1
運転手(一般)		61.9		R1
軽油		11.58		Z1
積算単価		標準単価		

条件名称
 J01 土砂等発生現場
 J02 積込機種・規格
 J03 土質
 J04 DID区間の有無
 J14 運搬距離(km)(DID区間有)

入力名称
 小規模
 バックホウ山積0.28m3(平積0.2m3)
 土砂(岩塊・玉石混り土含む)
 有り
 9.0km以下

第 0008 号 一位代価表(施工P構成表) 埋戻し

1 m3 当り

(CB210410)

施工P(機 9.290%, 労82.130%, 材 8.580%, 市 0.000%)

名 称 / 規 格	埼 玉 単 価	構 成 比 (%)	東 京 単 価	摘 要
バックホウ(クローラ)[標準] 山積0.8m3(平積0.6m3)		7.79		K1
振動ローラ(舗装用)[ハンドガイド式] 運転質量0.5～0.6t		1.41		K2
タンパ及びランマ 質量 60～80kg		0.09		K3
普通作業員		40.17		R1
特殊作業員		26.27		R2
運転手(特殊)		15.69		R3
軽油		8.45		Z1
ガソリン レギュラー		0.13		Z2
積算単価		標準単価		

J01 条件名称
施工方法

入力名称
最大埋戻幅1m以上4m未満

(CB410030)

施工P(機 6.540%, 労20.940%, 材72.520%, 市 0.000%)

名 称 / 規 格	埼 玉 単 価	構 成 比 (%)	東 京 単 価	摘 要
モータグレーダ[土工用] 排出ガス対策(2014年規制)ブレード幅3.1m		4.52		K1
ロードローラ[マカダム] 運転質量10～12t		0.56		K2
タイヤローラ[普通型] 運転質量13～14t		0.56		K3
運転手(特殊)		9.23		R1
普通作業員		3.36		R2
特殊作業員		3		R3
土木一般世話役		2.46		R4
再生クラッシャーラン RC-40		70.53		Z1
軽油		1.72		Z2
積算単価		標準単価		

条件名称
J01 全仕上り厚(実数入力)
J02 施工区分
J03 材料
J04 費用の内訳

入力名称
300 mm
2層施工
再生クラッシャーラン RC-40
全ての費用

(CB410040)

施工P(機13.800%, 労44.180%, 材42.020%, 市 0.000%)

名 称 / 規 格	埼 玉 単 価	構 成 比 (%)	東 京 単 価	摘 要
モータグレーダ[土工用] 排出ガス対策(2014年規制)ブレード幅3.1m		9.53		K1
ロードローラ[マカダム] 運転質量10～12t		1.19		K2
タイヤローラ[普通型] 運転質量13～14t		1.18		K3
運転手(特殊)		19.5		R1
普通作業員		7.09		R2
特殊作業員		6.32		R3
土木一般世話役		5.19		R4
再生粒度調整砕石 RM-40		37.83		Z1
軽油		3.62		Z2
積算単価		標準単価		

条件名称
J01 材料
J06 全仕上り厚(実数入力)
J07 施工区分
J09 費用の内訳

入力名称
再生粒度調整砕石 RM-40
200 mm
2層施工
全ての費用

(CB410260)

施工P(機 1.620%, 労14.970%, 材83.410%, 市 0.000%)

名 称 / 規 格	埼 玉 単 価	構 成 比 (%)	東 京 単 価	摘 要
アスファルトフィニッシャ [ホイール型]舗装幅1.4～3.0m		1.04		K1
振動ローラ(舗装用)[搭乗・コンパインド式] 運転質量3～4t		0.21		K2
タイヤローラ[普通型] 運転質量3～4t		0.19		K3
普通作業員		5.11		R1
運転手(特殊)		3.49		R2
特殊作業員		3.41		R3
土木一般世話役		1.24		R4
再生アスファルト混合物 再生密粒度アスコン(13)		76.32		Z1
アスファルト乳剤 PK-3 プライムコート用		6.78		Z2
軽油		0.28		Z3
積算単価		標準単価		

条件名称
J01 平均幅員
J04 1層当平均仕上厚 70mm以下
J05 材料
J06 瀝青材料種類

入力名称
1.4m以上3.0m以下
50 mm
再生密粒度アスコン(13)
プライムコート PK-3

J07 費用の内訳

全ての費用

第 0012 号 一位代価表(施工 P 構成表) 型枠

1 m2 当り

(CB240210)

施工P(機 0.000%, 労100.000%, 材 0.000%, 市 0.000%)

名 称 / 規 格	埼 玉 単 価	構 成 比 (%)	東 京 単 価	摘 要
特殊作業員		47.18		R1
普通作業員		28.21		R2
土木一般世話役		17.21		R3
積算単価		標準単価		

条件名称
J01 型枠の種類
J02 構造物の種類

入力名称
撤去しない埋設型枠
床版部

(CB240010)

施工P(機 3.880%, 労16.390%, 材79.730%, 市 0.000%)

名 称 / 規 格	埼 玉 単 価	構 成 比 (%)	東 京 単 価	摘 要
コンクリートポンプ車[トラック架装・ブーム式] 圧送能力 90～110m3/h		3.85		K1
普通作業員		8.53		R1
土木一般世話役		2.91		R2
特殊作業員		2.76		R3
運転手(特殊)		1.75		R4
生コンクリート 18-8-25(20) 高炉 【60%以下】		78.96		Z1
軽油		0.77		Z2
積算単価		標準単価		

J01 条件名称
 J02 構造物種別
 J03 打設工法
 J04 コンクリート規格
 J05 設計日打設量
 J06 養生工の種類
 J13 圧送管延長距離区分
 費用の内訳

入力名称
 無筋・鉄筋構造物
 コンクリートポンプ車打設
 18-8-25(高炉)
 10m3以上100m3未満
 一般養生
 延長無し
 全ての費用

第 0014 号 一位代価表(施工P構成表) 現場発生品及び支給品運搬

1 t 当り

(CB010410)

施工P(機17.300%, 労78.900%, 材 3.800%, 市 0.000%)

名 称 / 規 格	埼 玉 単 価	構 成 比 (%)	東 京 単 価	摘 要
トラック[クレーン装置付] ベーストラック4～4.5t積 吊能力2.9t		17.3		K1
運転手(特殊)		39.87		R1
特殊作業員		39.03		R2
軽油		3.8		Z1
積算単価		標準単価		

条件名称
J01 トラック機種
J02 DID区間の有無
J04 片道運搬距離(km)DID有

入力名称
クレーン装置付4～4.5t積、吊能力2.9t
有り
7.0km以下

第 0015 号 一位代価表(施工P構成表) 排水枿

1 箇所 当り

(CB422710)

施工P(機 0.000%, 労100.000%, 材 0.000%, 市 0.000%)

名 称 / 規 格	埼 玉 単 価	構 成 比 (%)	東 京 単 価	摘 要
普通作業員		66.06		R1
土木一般世話役		33.94		R2
積算単価		標準単価		

条件名称
J01 排水枿の種類

入力名称
排水枿A

(CB410260)

施工P(機 1.620%, 労14.970%, 材83.410%, 市 0.000%)

名 称 / 規 格	埼 玉 単 価	構 成 比 (%)	東 京 単 価	摘 要
アスファルトフィニッシャ [ホイール型]舗装幅1.4～3.0m		1.04		K1
振動ローラ(舗装用)[搭乗・コンパインド式] 運転質量3～4t		0.21		K2
タイヤローラ[普通型] 運転質量3～4t		0.19		K3
普通作業員		5.11		R1
運転手(特殊)		3.49		R2
特殊作業員		3.41		R3
土木一般世話役		1.24		R4
再生アスファルト混合物 再生密粒度アスコン(13)		76.32		Z1
アスファルト乳剤 PK-3 プライムコート用		6.78		Z2
軽油		0.28		Z3
積算単価		標準単価		

条件名称
J01 平均幅員
J04 1層当平均仕上厚 70mm以下
J05 材料
J06 瀝青材料種類

入力名称
1.4m以上3.0m以下
70 mm
再生密粒度アスコン(13)
プライムコート PK-3

J07

費用の内訳

全ての費用

積 算 条 件 一 覧 表

単価表番号	名 称 / 規 格	単 位	単 価	摘 要
第0001号施工表	処分費 (m3) 建設発生土受入費(石灰)	m3		SS005353
第0002号施工表	軽量鋼矢板建込工 (両側分) 2.0m以下, 山積0.45m3 (平積0.35m3) クレーン付	m		SG000410
第0003号施工表	バックホウ運転 [管路掘削] クレーン機能付き 山積0.45m3 (平積0.35m3), 補正無し	hr		SG000045
第0004号施工表	軽量鋼矢板引抜工 (両側分) 2.0m以下, バックホウ 山積0.45m3 クレーン付	m		SG000411
第0005号施工表	土留支保工 (軽量金属支保工) 設置撤去, 1段 2.0m以下, 切梁り 水圧式パイプサポート	m		SG000460
第0006号施工表	仮設材等の運搬(鋼矢板、H形鋼、覆工板、敷鉄板等) 関東・中部・近畿, 10 km, km, 12m以内, 各種(実数入力), 0, 無	t		WB010020
第0007号施工表	仮設材等の積込み取卸し費 積込み、取卸し(片道分)	t		WB010030
第0001号施工P	舗装版切断 アスファルト舗装版, 15cm以下, 全ての費用	m		CB430510
第0002号施工P	舗装版切断 アスファルト舗装版, 30cmを超え40cm以下, 全ての費用	m		CB430510
第0003号施工P	舗装版破碎 アスファルト舗装版, 無し, 必要, 15cm以下, 有り, 全ての費用	m2		CB430310
第0004号施工P	舗装版破碎 アスファルト舗装版, 無し, 不要, 15cmを超え40cm以下, 有り, 全ての費用	m2		CB430310

積 算 条 件 一 覧 表

単価表番号	名 称 / 規 格	単 位	単 価	摘 要
第0005号施工P	殻運搬 舗装版破碎，機械(騒音対策不要、厚15cm以下)，無し，11.5km以下，全ての費用	m3		CB227010
第0006号施工P	床掘り 土砂，平均施工幅1m以上2m未満，自立式，無し	m3		CB210030
第0007号施工P	土砂等運搬 小規模，バックホウ山積0.28m3(平積0.2m3)，土砂(岩塊・玉石混り土含む)，有り，9.0km以下	m3		CB210110
第0008号施工P	埋戻し 最大埋戻幅1m以上4m未満	m3		CB210410
第0009号施工P	下層路盤(車道・路肩部) 300 mm，2層施工，再生クラッシュランRC-40，全ての費用	m2		CB410030
第0010号施工P	上層路盤(車道・路肩部) 再生粒度調整碎石RM-40，mm，mm，mm，200 mm，2層施工，全ての費用	m2		CB410040
第0011号施工P	表層(車道・路肩部) 1.4m以上3.0m以下，mm，mm，50 mm，再生密粒度アスコン(13)，プライムコートPK-3，全ての費用	m2		CB410260
第0012号施工P	型枠 撤去しない埋設型枠，床版部	m2		CB240210
第0013号施工P	コンクリート 無筋・鉄筋構造物，コンクリートポンプ車打設，18-8-25(高炉)，10m3以上100m3未満，一般養生，延長無し，全ての費用	m3		CB240010
第0014号施工P	現場発生品及び支給品運搬 クレーン装置付4～4.5t積、吊能力2.9t，有り，7.0km以下	t		CB010410
第0015号施工P	排水桝 排水桝A	箇所		CB422710

積 算 条 件 一 覧 表

単価表番号	名 称 / 規 格	単 位	単 価	摘 要
第0016号施工P	表層(車道・路肩部) 1. 4m以上3. 0m以下, mm, mm, 70 mm, 再 生密粒度アスコン(13), プライムコート PK-3, 全ての費用	m2		CB410260

使用機械の機種・規格及び施工方法は特記仕様書等で定めのある場合を除き、請負者の責任において任意で定め施工すること。ただし、使用機械は、排出ガス対策、低騒音・低振動型建設機械を原則とし、機種や規格については、施工計画書等に明記すること。

飯沼・赤崎揚水機場配水路整備(R8)工事

数 量 計 算 書

1. 本 管 布 設 工
 $\phi 500$

本管布設工(φ500) 材料費

[illegible]

本管布設工(φ500) 労務費

[illegible]

本管布設工(φ500) 土工費

名 称	種 別						数 量
t=5cm 舗装版切断工	t≤15cm	145.40					150 m
t=40cm 舗装版切断工	t≤40cm	200.00					200 m
舗装版切断濁水処分費		1.989	仮設	排泥	取出 0.036	試掘 0.540	2.57 m ³
舗装版切断濁水運搬費		2					2 台
t=5cm 舗装版破碎工	t≤15cm	328.13					330 m ²
t=40cm 舗装版破碎工	t≤40cm	190.00					190 m ²
廃材運搬工	As塊	82.91					83 m ³
廃材処分工	As塊	82.91	×	2.35 t/m ³	=		195 t
掘削工		405.45					410 m ³
土砂等運搬							410 m ³
処分費							410 m ³
管水路基礎工	再生砂	162.34					160 m ³
埋戻工	改良土	124.34					120 m ³
下層路盤工	再生切込碎石 t=30cm	276.32					276 m ²
上層路盤工	再生粒調碎石 t=20cm	276.32					276 m ²
表層工	再生密粒度As 車道 t=5cm プライムコート	328.13					328 m ²
土留工	軽量鋼矢板 H=2.0m 1段梁	φ 500 172.70					173 m
型枠組立		39.42	=0.9*1.1*2+0.9*20.8*2				39 m ²
防護コンクリート	18N/mm ²	20.59	=0.9*1.1*20.8				21 m ³
支給品運搬	仮置き場からの運搬						2.5 t

本管布設工(φ 500) 土工計算書

掘削 復旧 W 0.05 0.40 H h1 舗装版取壊し 再生密粒度As 再生粒調碎石 再生切込碎石 改良土 再生砂 機械掘削 h2 h3 呼び径 管外径 管断面積 φ 500 0.52 m 0.212 m²														
呼び径	外径	土被り	取壊(上) 掘削幅(下)	掘削深	機械 掘削深	機械埋戻深		取壊延長(上) 設置延長(下)	取壊面積(上) 路盤面積(下)	掘削土量	埋戻土量		備考	
φ (mm)	D (m)	DP (m)	W (m)	H (m)	h1 (m)	改良土 h2 (m)	再生砂 h3 (m)	L (m)	W×L (m ²)	機械 W×L×h1 (m ³)	機械 W×L×h2 (m ³)	人力 W1×L×h3 (m ³)		
As5cm			1.90					72.70	138.13				矢板	
①布設	0.52	1.00	1.60	1.72	1.67	0.45	0.72	72.70	116.32	194.25	52.34	83.75	H2.0 1段	
As40cm			1.90					100.00	190.00				矢板	
②布設	0.52	1.00	1.60	1.72	1.32	0.45	0.72	100.00	160.00	211.20	72.00	115.20	H2.0 1段	
管控除		172.70										-36.61		
計								172.70	328.13 276.32	405.45	124.34	162.34		
舗装切断工							残土処分工							
①布設	72.7	m ×	2 条	=	145.40 m									405.45 m ³
②布設	100.0	m ×	2 条	=	200.00 m									
③布設		m ×		=	m									
④布設		m ×		=	m									
⑤撤去		m ×		=	m									
⑥撤去		m ×		=	m									
					計	345.40 m								
濁水処分工							Asガラ処分工							
①布設	145.40	m ×	0.00130	=	0.189 m ³	①布設	138.13	×	0.05	=	6.91 m ³			
②布設	200.00	m ×	0.00900	=	1.800 m ³	②布設	190.00	×	0.40	=	76.00 m ³			
③布設		m ×		=	m ³	③布設		×		=	m ³			
④布設		m ×		=	m ³	④布設		×		=	m ³			
⑤撤去		m ×		=	m ³	⑤撤去		×		=	m ³			
⑥撤去		m ×		=	m ³	⑥撤去		×		=	m ³			
					計	1.989 m ³					計	82.91 m ³		

2. 取出管布設工

取出管布設工 材料費

[illegible]

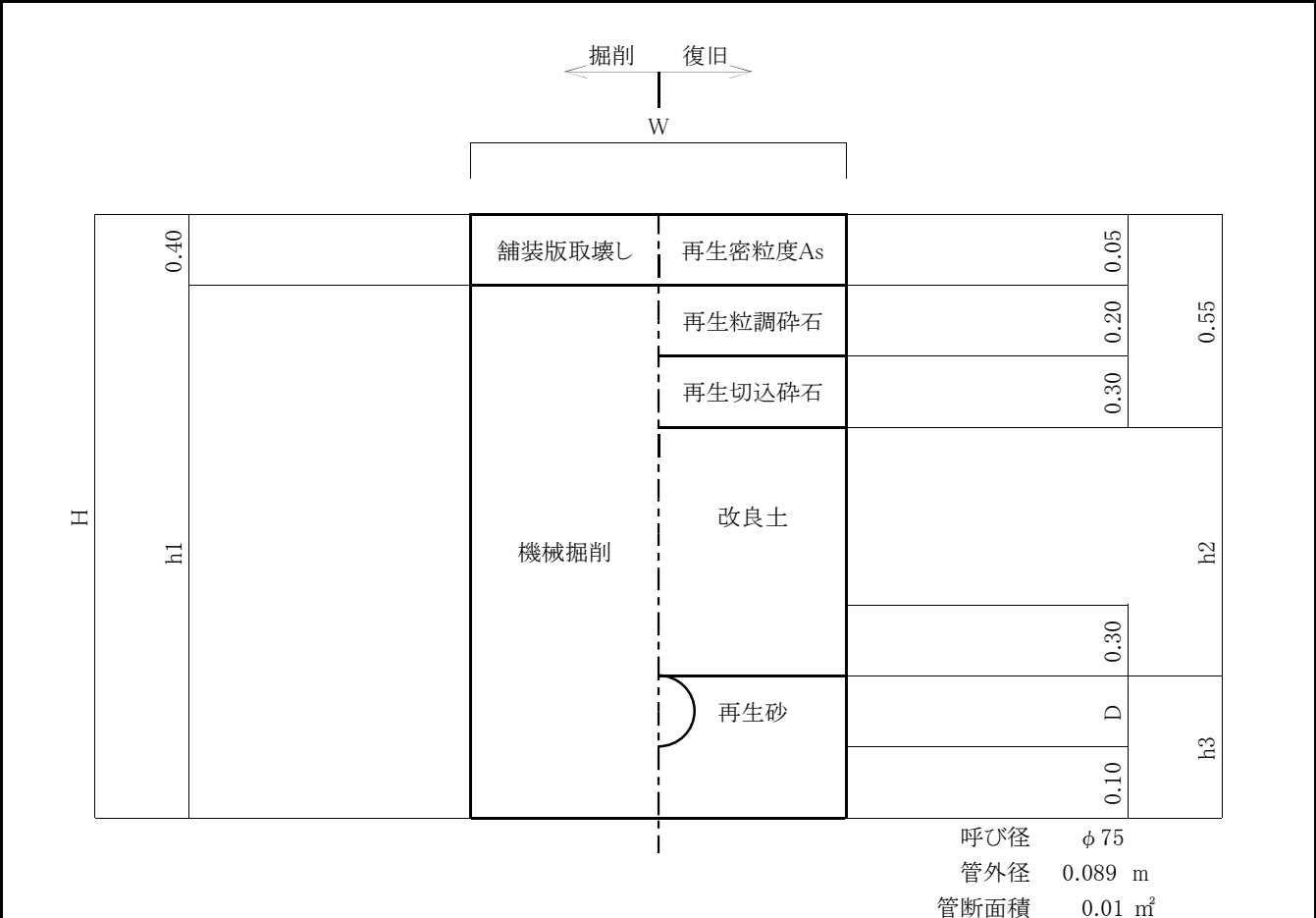
取出管布設工 労務費

[illegible]

取出管布設工 数量総括表

[illegible]

取出管布設工 土工計算書



呼び径 φ (mm)	外径 D (m)	土被り DP (m)	取壊/ 掘削幅 W (m)	掘削深 H (m)	機械 掘削深 h1 (m)	機械埋戻深		延長 L (m)	面積 W×L (㎡)	掘削土量 機械 W×L×h1 (㎡)	埋戻土量		備考
						改良土 h2 (m)	再生砂 h3 (m)				機械 W×L×h2 (㎡)	人力 W1×L×h3 (㎡)	
As40cm			1.50					1.20	1.80				
①布設	0.089	1.00	0.60	1.500	1.100	0.761	0.189	1.20	0.72	0.79	0.55	0.14	素掘り
土部								5.80					
②布設	0.089	1.00	0.60	1.500	1.500	1.311	0.189	5.80	3.48	5.22	4.56	0.66	素掘り
計								7.00	4.20	6.01	5.11	0.80	

[illegible]

3. 試掘

試掘 数量総括表

名 称	種 別						数 量
t=40cm 舗装版切断工	t ≤ 40cm	60.00					60 m
舗装版切断 濁水処分費		0.540	※本管布設工で計上				
t=40cm 舗装版破碎工	t ≤ 40cm	20.00					20 m ²
廃材運搬工	As塊	8.00					8 m ³
廃材処分工	As塊	8.0 × 2.35 t/m ³ =					19 t
掘削工		30.00					30 m ³
土砂等運搬							30 m ³
処分費							30 m ³
埋戻工	改良土	27.00					30 m ³
下層路盤工	再生切込碎石 t=30cm	20.00					20 m ²
上層路盤工	再生粒調碎石 t=20cm	20.00					20 m ²
表層工	再生密粒度As 車道 t=5cm プライムコート	20.00					20 m ²

H	h1		舗装版取壊し	再生密粒度As	h2		
			機械掘削	再生粒調碎石			
				再生切込碎石			
				改良土			

		土被り DP (m)	取壊/ 掘削幅 W (m)	掘削深 H (m)	機械 掘削深 h1 (m)	機械埋戻深		取壊延長(上) 設置延長(下) L (m)	面積 W×L (㎡)	掘削土量 機械 W×L×h1 (㎥)	埋戻土量		備考
						改良土 h2 (m)	再生砂 h3 (m)				機械 W×L×h2 (㎥)	人力 W1×L×h3 (㎥)	
As40cm								1.00	2.00				10箇所 想定
①試掘		1.90	2.00	1.90	1.50	1.35		1.00	2.00	3.00	2.70		
10箇所									20.00				
									20.00	30.00	27.00		
計									20.00	30.00	27.00		
舗装切断工								残土処分工					
①試掘	6.0	m	10条	=	60.00m	30.00 ㎥							
②試掘		m		=	m								
③試掘		m		=	m								
④試掘		m		=	m								
⑤試掘		m		=	m								
				計	60.00m								
濁水処分工								Asガラ処分工					
①布設	60.00	m ×	0.00900	=	0.540 ㎥	①布設	20.00	×	0.40	=	8.00 ㎥		
②布設		m ×		=	㎥	②布設		×		=	㎥		
③布設		m ×		=	㎥	③布設		×		=	㎥		
④布設		m ×		=	㎥	④布設		×		=	㎥		
⑤布設		m ×		=	㎥	⑤布設		×		=	㎥		
						計 8.00 ㎥							

工 事 特 記 仕 様 書

(趣旨)

第1条 この特記仕様書は、埼玉県土木工事共通仕様書に定めるもののほか、工事に関し必要な事項を定めるものとする。

(適用)

第2条 この特記仕様書は、次の工事に適用する。

- ・工 事 名 飯沼・赤崎揚水機場配水路整備（R 8）工事
- ・工事箇所 春日部市赤崎地内

(施工時間)

第3条 施工時間は以下のとおりとする。

全工種：昼間

ただし、関係機関等から時間的制約条件を付された場合は、速やかに監督員と協議するものとする。

(安全管理)

第4条 施工にあたっては、特に下記の事項に注意し安全管理に努めなければならない。

- ①事前に保安計画図を作成し、その内容について監督員・関係機関と協議を行う。
- ②保安計画にあたっては、作業時はもとより作業時間以外についても道路使用者の安全を十分確保すること。また、歩行者の誘導方法も計画すること。
- ③施行中は交通整理員を適正に配置し、交通に支障を及ぼさないように努めなければならない。また、特に隣接地住民の出入りについては、事前に十分調整を行い、工事を進めること。

(共通事項)

第5条 受注者は、「資源の有効な利用の促進に関する法律（資源有効利用促進法）」等に基づき、次の対象工事について、工事着手前に本工事に係る「再生資源利用計画書」、「再生資源利用促進計画書」及び「工事登録証明書」を建設副産物情報交換システム（COBRIS）により作成し、施工計画書に含め各1部提出する。

また、工事完成後速やかに計画の実施状況（実績）について、「再生資源利用実施書」、「再生資源利用促進実施書」及び「工事登録証明書」を同システムにより作成し、各1部提出するとともに、これらの記録を保存する。

○ 再生資源利用計画書（実施書）の作成対象工事（下記のいずれかに該当する工事）

- ① 500m³以上の土砂を搬入する工事
- ② 500 t以上の砕石を搬入する工事
- ③ 200 t以上の加熱アスファルト混合物を搬入する工事
- ④ 最終受注金額100万円以上の工事

○ 再生資源利用促進計画書（実施書）の作成対象工事（下記のいずれかに該当する工事）

① 500m³以上の建設発生土を搬出する工事

② アスファルト・コンクリート塊、コンクリート塊、及び建設発生木材の合計で200 t以上搬出する工事

③ 最終受注金額100万円以上の工事

2 受注者は、施工計画書に建設廃棄物の処理計画を添付する。なお、建設廃棄物の処分にあたり、排出事業者は処理業者と建設廃棄物処理委託契約を締結し、同契約書の写しを処理計画に添付する。

また、収集運搬業務を収集運搬業者に委託する場合は、別に収集運搬業者と建設廃棄物処理委託契約を締結する。

3 建設廃棄物については、「産業廃棄物処理におけるマニフェストシステム」に基づく、建設廃棄物マニフェストA票、B2票、D票、E票を監督員に提示し、確認を受けるとともに、D票、E票の写しを提出する。

（建設発生土の搬出）

第6条 建設発生土の受入地は、下記のとおり予定しており、受入地までの運搬距離を仕様書によるものとする。

○処分土

受入地：改良プラント「榊春日部資材（春日部市下大増新田地内）」

※受注者は、別の改良プラントを選定する場合には、事前に監督員と協議するものとする。

2 受注者は、500m³以上の建設生土を搬出する場合は、埼玉県土砂の搬出、たい積等の規制に関する条例（埼玉県土砂条例）に基づき、土砂搬出届出書を受理担当窓口へ提出する。

（建設廃棄物の再資源化等）

第7条 受注者は、「建設工事に係る資材の再資源化等に関する法律」（平成12年5月31日法律第104号。以下「建設リサイクル法」という。）に基づいて、特定建設資材廃棄物を再資源化のための施設に搬入する場合は、適切な施設に搬入しなければならない。

なお、特定建設資材廃棄物とは、特定建設資材（コンクリート、コンクリート及び鉄から成る建設資材、木材、アスファルト・コンクリート）が廃棄物となったものである。

2 受注者は、契約前に「分別解体等の計画等」について、文書で発注者に説明するものとする。

3 受注者は、特定建設資材廃棄物の再資源化等が完了したときは、建設リサイクル法第18条第1項に基づき、以下の事項等を別紙「再資源化等報告書」に記載し、発注者に報告しなければならない。

- ・ 特定建設資材廃棄物の再資源化等が完了した年月日
- ・ 特定建設資材廃棄物の再資源化等をした施設の名称及び所在地
- ・ 特定建設資材廃棄物の再資源化等に要した費用

また、同条第1項に基づき、特定建設資材廃棄物の再資源化等の実施状況に関する記録を作成し、保存しなければならない。

なお、資源有効利用促進法等に基づく再生資源利用実施書・再生資源利用促進実施書を作成している場合は、その写しを参考資料として報告書に添付するものとする。

- 4 受注者は、工事の施工に当たっては、平成14年3月18日に策定した「彩の国建設リサイクル実施指針」を遵守し、建設資材廃棄物の再資源化等に努め、廃棄物の減量を図らなければならない。

(再生資材の利用)

第8条 以下の再生資材を、備考欄の部分に利用すること。

資材名	規 格	備 考
再生密粒度As	13	表層
再生粒調碎石	40mm以下	路盤
再生切込碎石	40mm以下	路盤
再生砂	細粒分 含有率50%未満	埋戻し

なお、現場から40kmの範囲の再資源化のための施設から供給が困難な場合は、新材への設計変更の対象とする。

(土留工)

第9条 本工事の土留工については任意仮設とし、設計図面の土留構造図は参考図である。

(法定外の労災保険の付保)

第10条 受注者は法定外の労災保険に付さなければならない。

(週休2日制モデル工事)

第11条 本工事は、春日部市「週休2日制モデル工事（現場閉所型）」の試行対象工事である。

試行の実施は、春日部市「週休2日制モデル工事」試行要領によるものとする。試行要領は、春日部市ホームページで確認すること。

○春日部市ホームページ

https://www.city.kasukabe.lg.jp/jigyoshamuke/nyusatsu_keiyaku/seidogaiyo/24053.html

(情報システムの活用)

第12条 本工事は、「春日部市建設工事情報共有システム実施要領」第3条第1項に基づき、情報共有システムを活用すること。

実施にあたっては、「春日部市建設工事情報共有システム実施要領」に基づくものであるので、予め春日部市ホームページを参照すること。

○春日部市ホームページ

<https://www.city.kasukabe.lg.jp/soshikikarasagasu/keiyakukensaka/gyomuannai/2/3/29511.html>

(その他)

第13条 近隣において別の工事が施工される場合は、工程についてよく協議をして日程調整を行うこと。

2 上記に定めるもののほか、必要に応じて監督員と協議の上、工事を実施するものとする。

舗装版切断時に発生する濁水の処理にかかる特記仕様書

(趣 旨)

第1条 この特記仕様書は、埼玉県土木工事共通仕様書に定めるもののほか、アスファルト舗装版切断時に発生する濁水（以下「濁水」という。）の処理に関し必要な事項を定めるものである。

(適 用)

第2条 この特記仕様書は、次の工事に適用する。

- ・工 事 名 飯沼・赤崎揚水機場配水路整備（R8）工事
- ・工事箇所 春日部市赤崎地内

(濁水の処理)

第3条 受注者は、回収した濁水を次のとおり処理するものとする。

- ・種類及び処理量 汚泥（油分を含む汚泥）、2.57m³
- ・中間処理施設 北葛飾郡松伏町ゆめみ野東地内、東武商事㈱
- ・処 理 方 法 中間処理後、最終処分場に搬入（処理に焼却又は溶融を含まず）

2 受注者は、別の中間処理施設を選定する場合には、事前に監督員と協議するものとする。

(共通事項)

第4条 受注者は、舗装切断作業を行いながら濁水を可能な限り回収し、作業後速やかに回収した濁水を産業廃棄物の汚泥（油分を含む汚泥）として中間処理施設に運搬及び処理するものとする。

2 受注者は、汚泥の中間処理業の許可を受けている業者と産業廃棄物処分委託契約を締結しなければならないものとする。

3 受注者は、自ら運搬を行う場合を除き、汚泥の収集運搬業の許可を受けている業者と産業廃棄物収集運搬委託契約を締結しなければならないものとする。

4 受注者は、濁水の処理に関する履行について、廃棄物の処理及び清掃に関する法律において定める産業廃棄物管理票（以下、「マニフェスト」という。）により管理するものとする。

(提出書類等)

第5条 受注者は、施工計画書において、濁水の回収、運搬及び処理に関する方法を定めなければならないものとする。また、中間処理業者及び収集運搬業者と第4条第2項及び第3項に基づき締結した委託契約書の写し及び許可証の写しを添付すること。

- 2 受注者は、工事完了後速やかにマニフェストのD票及びE票の写しを監督員に提出しなければならないものとする。

(その他)

第6条 濁水処理量については、舗装版の切断延長や切断厚が変わった場合を除き、原則として設計変更の対象としないものとする。

- 2 受注者は、舗装版切断時に濁水を生じない工法を使用する場合には、事前に監督員と協議するものとする。
- 3 この特記仕様書に疑義等が生じた場合については、別途監督員と協議するものとする。

専任特例 1 号の場合の監理技術者等の配置に係る特記仕様書

(趣旨)

第 1 条 この特記仕様書は、建設業法第 26 条第 3 項第 1 号の規定の適用を受ける監理技術者（以下、「専任特例 1 号の場合の監理技術者等」という。）及び監理技術者との連絡その他必要な措置を講ずるための者（以下、「連絡員」という。）の配置に係る必要な事項を定めたものである。

(技術者の配置等)

第 2 条 専任特例 1 号の場合の監理技術者等の配置を行う場合は、次に掲げる全ての要件を満たさなければならない。

(1) 監理技術者等との連絡その他必要な措置を講ずるための者（以下、「連絡員」という。）を配置すること。

(2) 連絡員は、土木一式工事又は建築一式工事の場合は、当該建設工事の種類に関する実務経験を 1 年以上有する者であること。

なお、連絡員の雇用形態については、直接的・恒常的雇用関係は必要ない。

(3) 建設工事の工事現場間の距離が、同一の監理技術者等がその一日の勤務時間内に巡回可能なものであり、かつ工事現場において災害、事故その他の事象が発生した場合において、当該工事現場と他の工事現場との間の移動時間がおおむね 2 時間以内であること。

なお、移動時間は片道に要する時間であり、その判断は当該工事に関し通常の移動手段の利用を前提に、確実に実施できる手段により行うものとする。

(4) 監理技術者等が兼務できる工事は、埼玉県内で施工される工事であること。

(5) 下請次数が 3 を超えていないこと。

なお、工事途中において下請次数が 3 を超えた場合には、それ以降専任特例は活用できず、監理技術者等を専任で配置しなければならない。

(6) 当該工事現場の施工体制を、監理技術者等が情報通信技術を利用する方法により確認するための措置を講じていること。

(7) 人員の配置を示す計画書を作成し、落札候補者となった時点で発注者に提出すること。また、現場着手後は工事現場に備えおくこと。

(同一の特例監理技術者が兼務できる工事)

第 3 条 同一の監理技術者が配置できる工事の数は、本工事を含め同時に 2 件までとする。

(提出書類)

第 4 条 受注者は、専任特例 1 号の場合の監理技術者及び連絡員の配置を行う場合は、現場代理人等通知書及び経歴書を監督員にその都度提出するものとする。

2 受注者は、専任特例 1 号の場合の監理技術者及び連絡員の配置を行う場合は、施

工計画書に各々が担う業務について記載し、監督員にその都度提出するものとする。

(適用除外)

第5条 次に掲げるいずれかの要件に該当する場合は、専任特例1号の場合の監理技術者の配置を認めないものとする。

- 一 埼玉県建設工事低入札価格調査制度実施要領で定める低入札価格調査を経て契約を締結する工事であるとき。
- 二 埼玉県建設工事技術者複数配置試行要領による工事であるとき。

(CORINSへの登録)

第6条 本工事において、専任特例1号の場合の監理技術者及び監理技術者補佐の配置を行う場合又は配置を要さなくなった場合は適切にCORINSへの登録を行うこと。

(その他)

第7条 既に監理技術者として配置されている工事について、監理技術者が専任から兼務に変わり、連絡員を新たに設置するなど、施工体制が変更になる場合は、事前に発注者と協議し、必要な手続きを行うものとする。

専任特例 2 号の場合の監理技術者の配置に係る特記仕様書

(趣旨)

第 1 条 この特記仕様書は、建設業法第 26 条第 3 項第 2 号の規定の適用を受ける監理技術者（以下、「専任特例 2 号の場合の監理技術者」という。）及び監理技術者を補佐する者（以下、「監理技術者補佐」という。）の配置に係る必要な事項を定めたものである。

(技術者の配置等)

第 2 条 専任特例 2 号の場合の監理技術者の配置を行う場合は、次に掲げる全ての要件を満たさなければならない。

- (1) 監理技術者補佐を専任で配置すること。
- (2) 監理技術者補佐は、主任技術者の資格を有する者のうち、一級の技術検定の第一次検定に合格した者（一級施工管理技士補）又は一級施工管理技士等の国家資格者、若しくは、学歴や実務経験により監理技術者の資格を有する者であること。
なお、監理技術者補佐として認められる業種は、主任技術者の資格を有する業種に限る。
- (3) 監理技術者補佐は入札参加者又は受注者と直接的かつ恒常的な雇用関係にあること。
- (4) 監理技術者が兼務できる工事は、埼玉県内で施工される工事であること。
- (5) 監理技術者は、施工における主要な会議への参加、現場の巡回及び主要な工程の立会等の職務を適正に遂行すること。
- (6) 監理技術者と監理技術者補佐の間で常に連絡が取れる体制であること。
- (7) 監理技術者補佐が担う業務等について、明らかにすること。

(同一の特例監理技術者が兼務できる工事)

第 3 条 同一の監理技術者が配置できる工事の数は、本工事を含め同時に 2 件までとする。

(提出書類)

第 4 条 受注者は、専任特例 2 号の場合の監理技術者及び監理技術者補佐の配置を行う場合は、現場代理人等通知書及び経歴書を監督員にその都度提出するものとする。

2 受注者は、専任特例 2 号の場合の監理技術者及び監理技術者補佐の配置を行う場合は、施工計画書に各々が担う業務について記載し、監督員にその都度提出するものとする。

(適用除外)

第5条 春日部市建設工事低入札価格取扱要綱で定める低入札価格調査を経て契約を締結する工事である場合は、専任特例2号の場合の監理技術者の配置を認めないものとする。

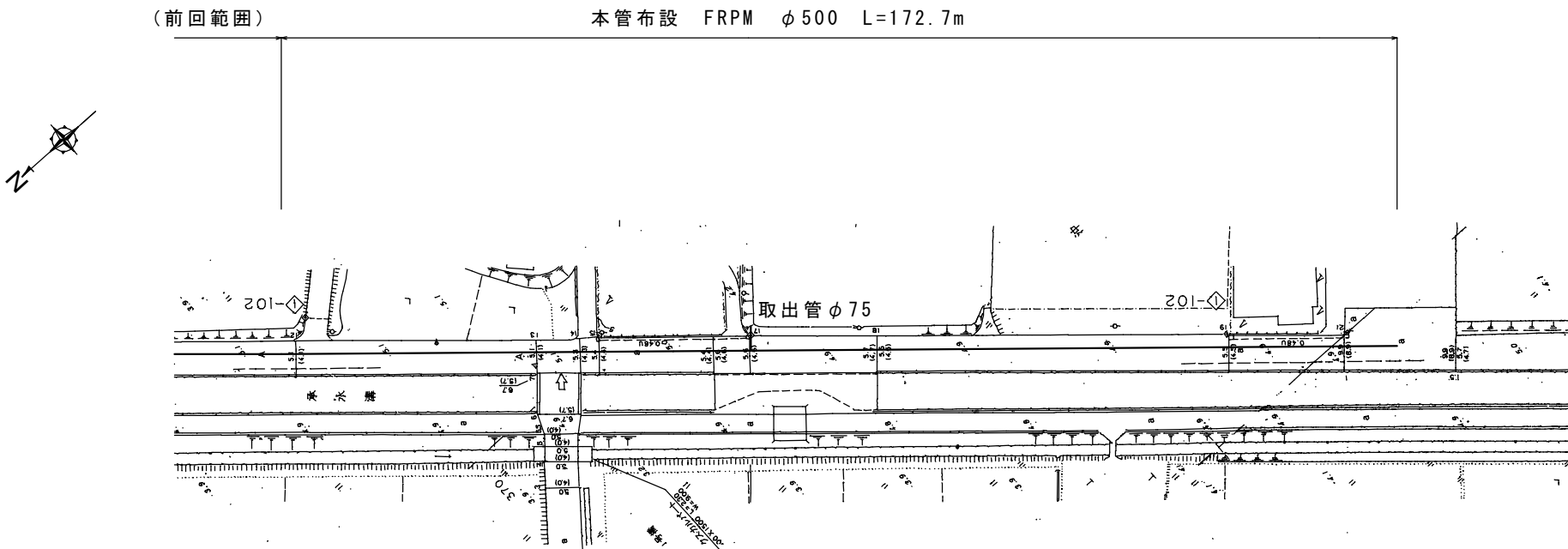
(CORINSへの登録)

第6条 本工事において、専任特例2号の場合の監理技術者及び監理技術者補佐の配置を行う場合又は配置を要さなくなった場合は適切にCORINSへの登録を行うこと。

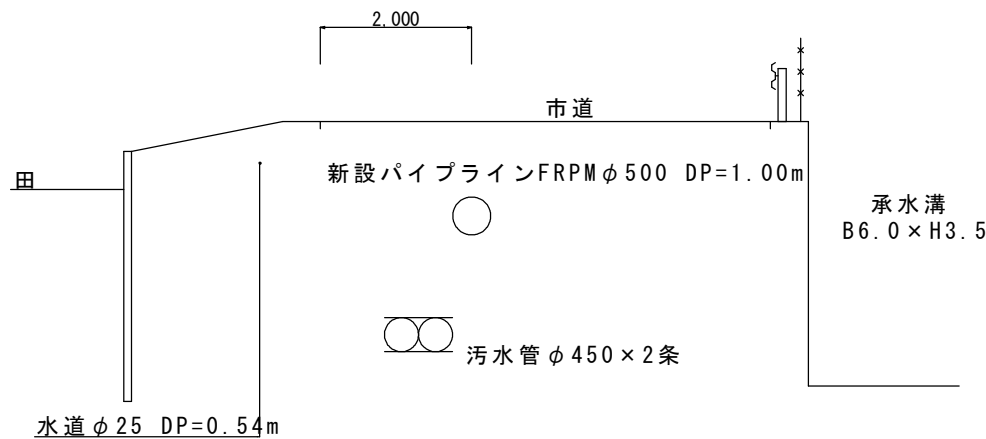
(その他)

第7条 既に監理技術者として配置されている工事について、監理技術者が専任から兼務に変わり、監理技術者補佐を新たに設置するなど、施工体制が変更になる場合は、事前に発注者と協議し、必要な手続きを行うものとする。

平 面 図 縮尺 1:1000



標準横断図 縮尺 1:100

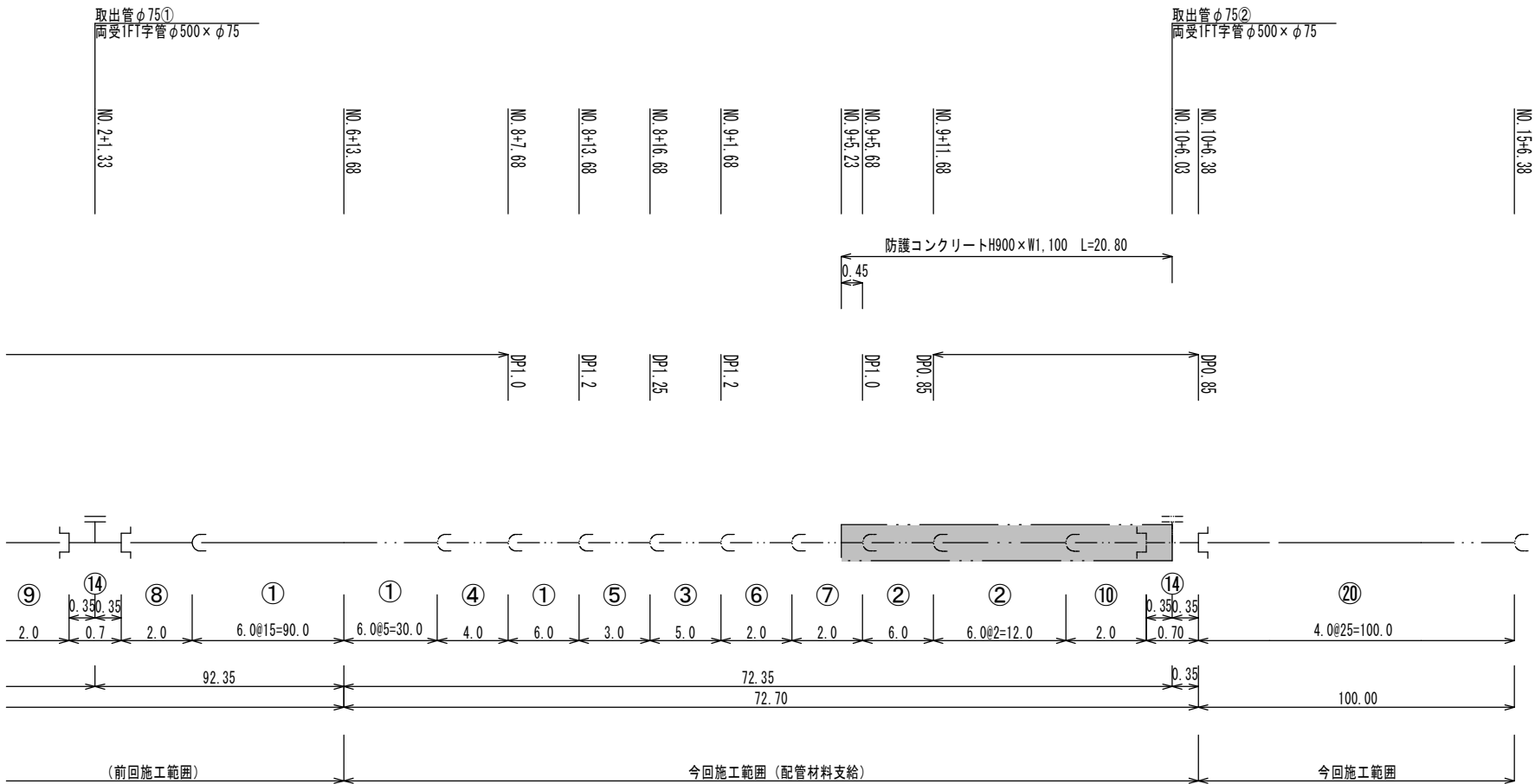


(A 3)

工事名	飯沼・赤崎揚水機場 配水路整備 (R 8) 工事		
水路名	飯沼・赤崎揚水機場配水路		
工事箇所	春日部市赤崎地内		
図面名	平面図、標準横断図		
縮尺	図 示	図面番号	1 / 3
	春日部市役所 環境経済部 農業振興課		

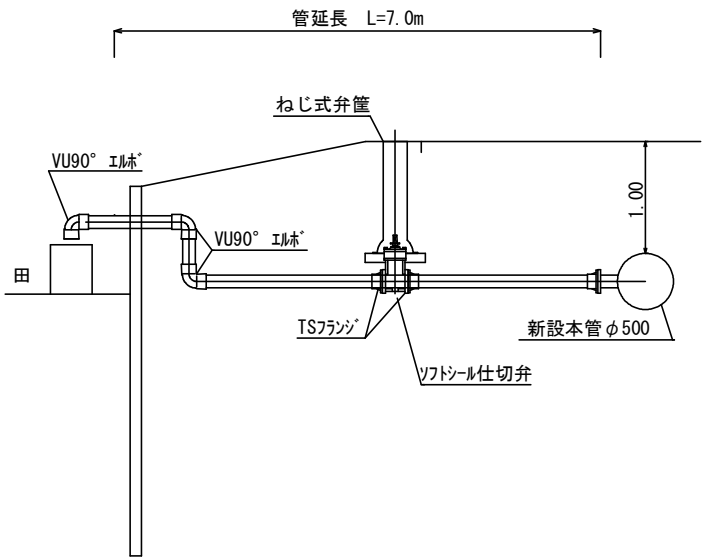
配管図 縮尺 FREE

本 管



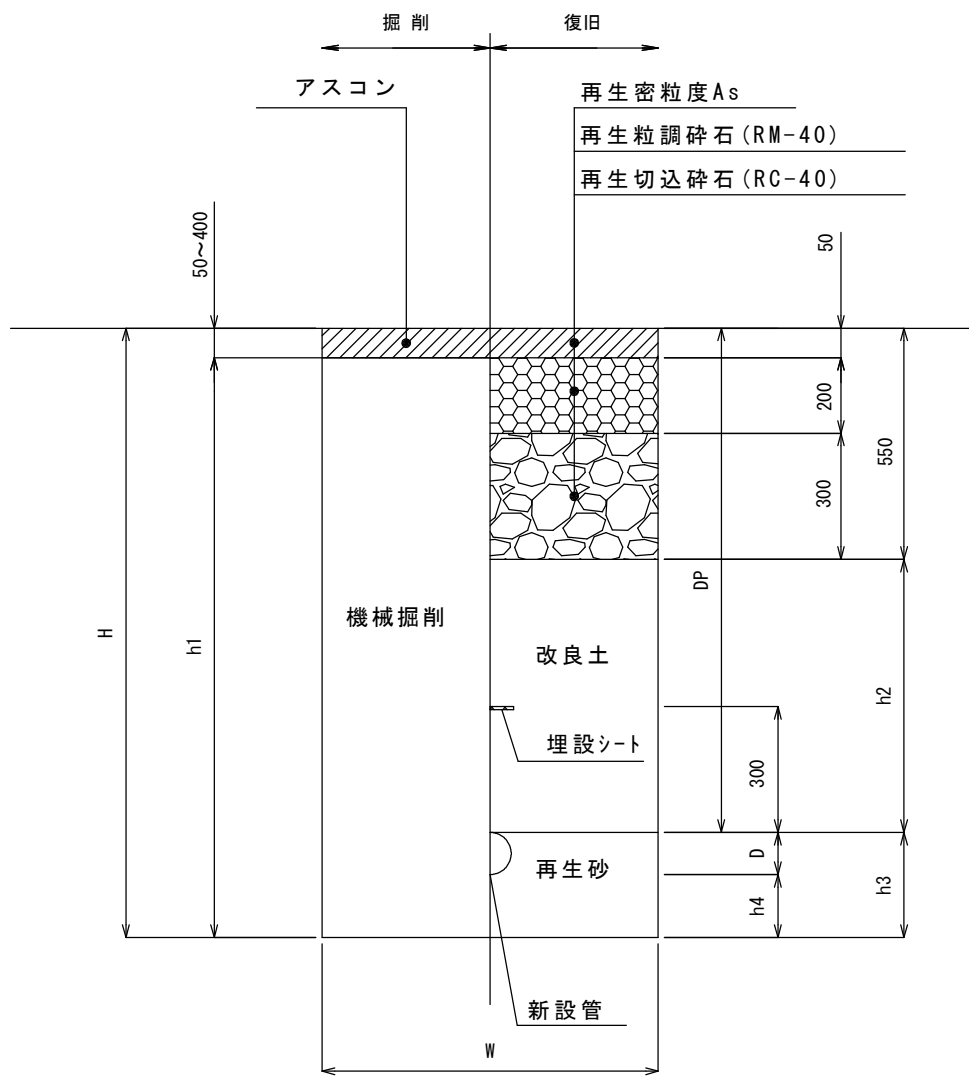
番号	品 名	管長(m)	備 考	番号	品 名	管長(m)	備 考
①	片受片切直管	6.0		⑬	両受1フランジT字管	0.35×0.35	分岐管用φ500×150
②	片受片切直管	6.0	外面VE仕様	⑭	両受1フランジT字管	0.35×0.35	分岐管用φ500×75
③	短管	5.0		⑮	両受1フランジT字管	0.35×0.35	空気弁用φ500×75
④	短管	4.0		⑯	ソフトシール弁	0.53	φ500
⑤	短管	3.0		⑰	片受片フランジ短管	0.35	φ500
⑥	短管	2.0		⑱	空気弁		φ75
⑦	短管	2.0	外面VE仕様	⑲	補修弁		φ75
⑧	片受片挿管	2.0		⑳	直管	4.0	
⑨	片挿片切管	2.0					
⑩	片挿片切管	2.0	外面VE仕様				
⑪	両切管	4.0	外面VE仕様				
⑫	両切管	3.0	外面VE仕様				

取出管



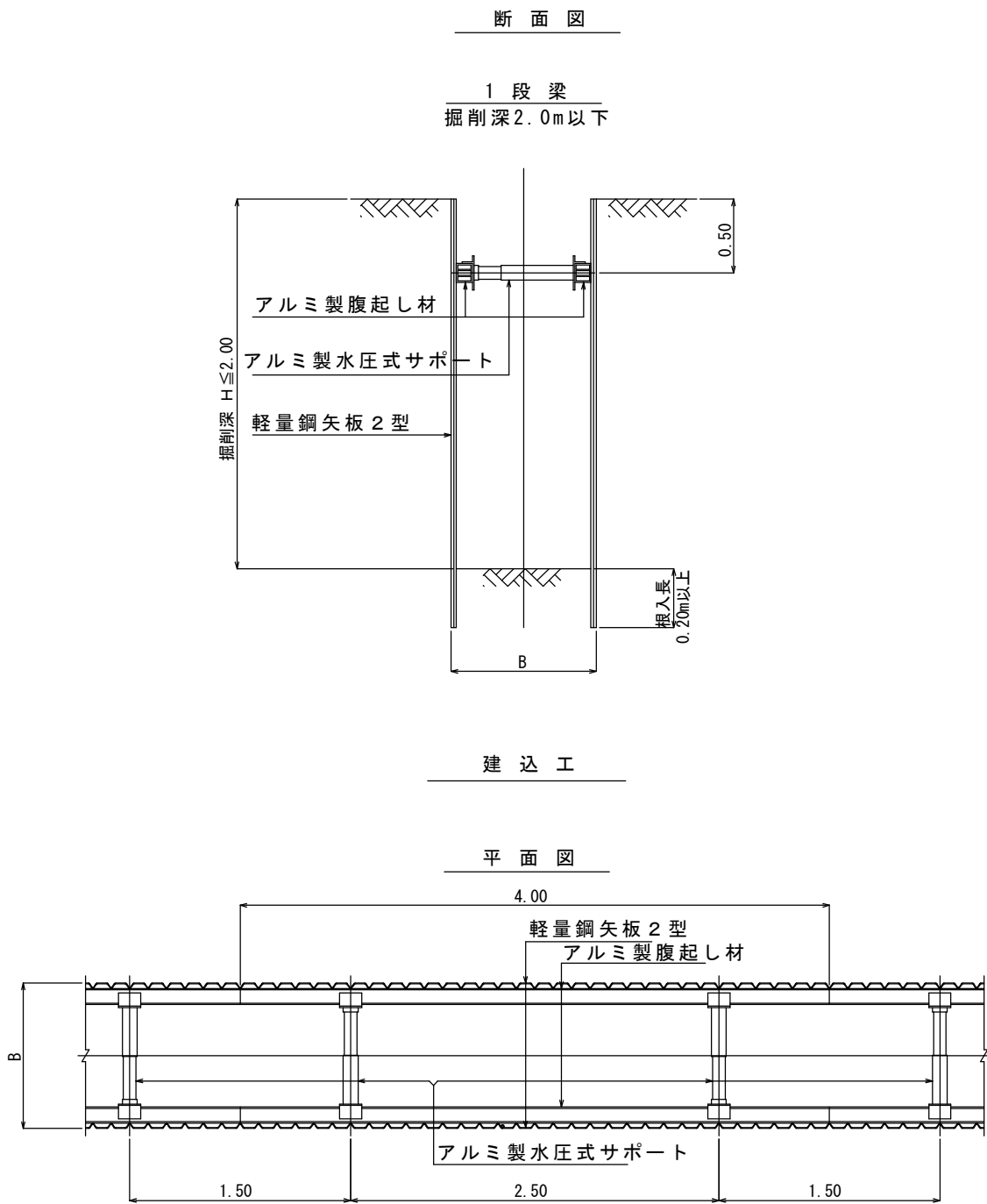
(A 3)			
工事名	飯沼・赤崎揚水機場 配水路整備 (R 8) 工事		
水路名	飯沼・赤崎揚水機場配水路		
工事箇所	春日部市赤崎地内		
図面名	配管図		
縮尺	図 示	図面番号	2 / 3
	春日部市役所 環境経済部 農業振興課		

土工標準断面図 縮尺 FREE



管種	口径	D	DP	H	h1	h2	h3	h4	W	備考
本管	φ500	0.52	1.00	1.72	1.52	0.45	0.72	0.20	1.60	矢板
取出管 VP	φ75	0.089	1.00	1.500	1.100	0.761	0.189	0.10	0.60	

土留構造図（参考図） 縮尺 FREE



(A3)

工事名	飯沼・赤崎揚水機場 配水路整備（R8）工事		
水路名	飯沼・赤崎揚水機場配水路		
工事箇所	春日部市赤崎地内		
図面名	土工標準断面図・土留構造図		
縮尺	図示	図面番号	3 / 3
	春日部市役所 環境経済部 農業振興課		